

GruppeM RAM AIR SYSTEM

CARBON DUCT INTAKE KIT

取扱説明書

FRI-0322

BMW E92 M3

この度は RAM AIR SYSTEM を御買い求め頂き有難うございます。作業に入る前に右のパーツリストと照らし合わせて部品が全部揃っていることを確認してください。

警告

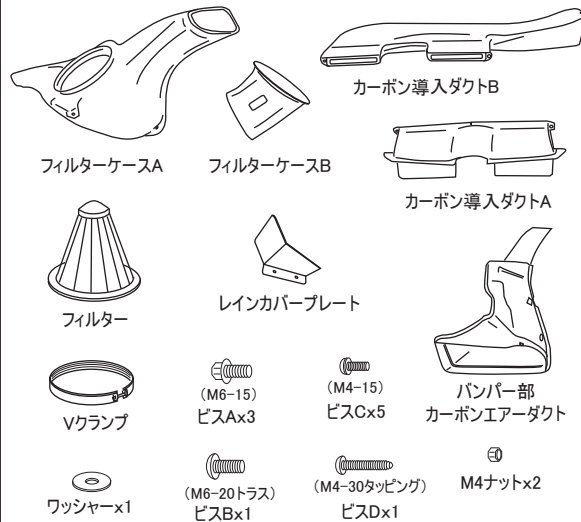
- 一般公道等、歩行者や他の交通の妨げになる場所では作業しないで下さい。
- 作業中に車が動き出さないように平坦な場所でサイドブレーキ等をかけて確実に停車させて下さい。また、エンジンキーを抜きエンジンが完全に冷えてから作業を開始して下さい。
- 作業を行う場合は作業に適した服装で、必要に応じて保護手袋、保護眼鏡等を使用して下さい。
- 装着後は日頃のメンテナンスを十分に行い、各部の緩み等をチェックし増し締めを行って下さい。
- 表記車種以外の車に取り付ける際の加工については当社は一切責任を負いません。
- 取扱説明書は作業終了後も紛失しないように大切に保管して下さい。

正しいモータースポーツと暴走行為とは全く異質のものです。本製品を御利用頂く皆様に充分なる御理解と法規則にのっとり正しい使用をされる事をお願い申し上げます。

ラムエアシステムの取り付け

注)各作業は仮止めで行い、位置が決まってから増締めを行った方が容易です。

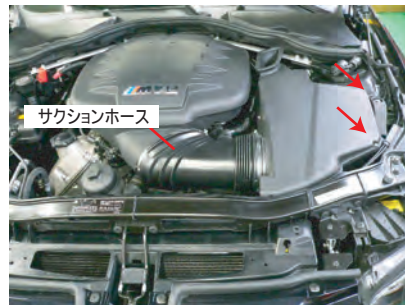
PARTS LIST



ノーマルの導入ダクトA、Bを取り外します。



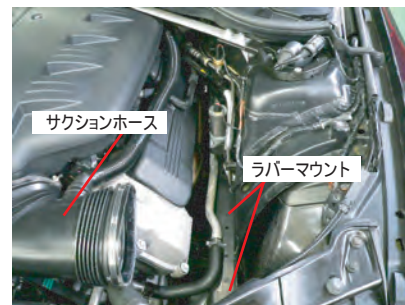
ノーマルのバンパー部エアダクトを外します。左タイヤを外し、インナーフェンダーを取り外します。(矢印部はボルト・タッピング固定位置)



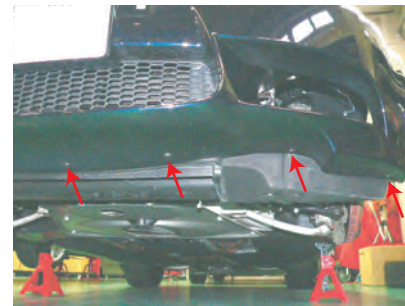
ブローパイプホースは、そのままにして最初にサクシジョンホースを一度外します。矢印部の固定ボルトを外し、フィルターケースを取り外します。



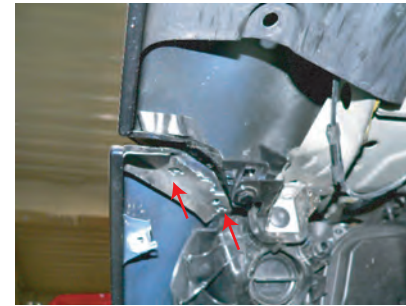
インナーフェンダーを取り外し、次にエアダクトを外します。



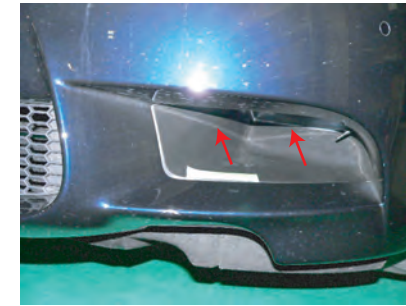
ノーマルケースを固定しているラバーマウント2個は取り外します。サクシジョンホースは元に戻します。



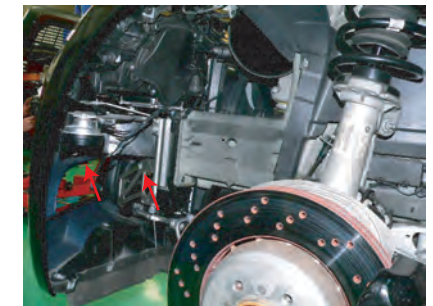
エアダクトを外す際、上面部分のタッピングがバンパーで隠れている為、矢印部のボルト・タッピングを外し、バンパーをフリーにします。



エアダクトを外す際、上面部分のタッピングがバンパーで隠れている為、矢印部のボルト・タッピングを外し、バンパーをフリーにします。



エアダクト固定のタッピングを外します。



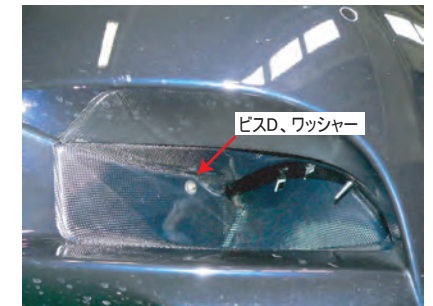
エアダクト固定のタッピングを外し、エアダクトを取り外します。



ノーマルエアダクトから、固定用ブラケットと温度センサーを取り外し、付属のカーボンエアダクトに取り付けます。(ビスA使用)



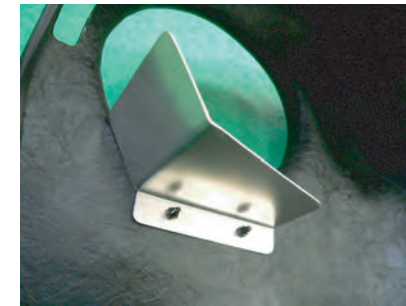
ノーマルと同じようにカーボンエアダクトを取り付けます。温度センサーのカプラーも元の通りに接続します。



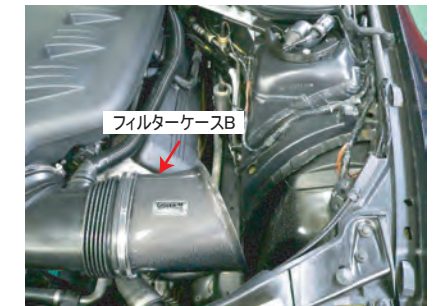
固定位置はノーマルと同じ位置に固定します。側面は付属のビスD、ワッシャーを使用します。



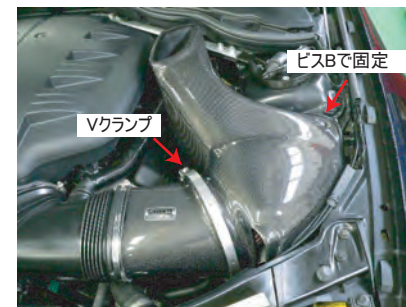
バンパー及びインナーフェンダーを元に戻し、タイヤを取り付け、車高を降ろします。



フィルターケースA内側にレインカバープレートを取り付けます。(ビスC・M4ナット使用)



サクシジョンホースにフィルターケースBを取り付けます。



フィルターケースAにフィルターを入れてVクランプで仮組みします。クリーナーケースが完全に下に底付きするように配置します。



カーボン導入ダクトBを取り付け、ビスCで固定。フィルターケースAはビスBで固定します。同時にVクランプを本締めします。



両面テープを剥がし、カーボン導入ダクトAを取り付け、ビスCで固定。最後にボンネットとのクリアランスを確認してください。

※雨天時での水の浸入対策は施してありますが、豪雨時でのサーキット走行や全開での連続走行はご注意ください。

GruppeM INC. 株式会社 グループ・エム

〒351-0015 埼玉県朝霞市幸町3-12-24 Tel.048-450-2911 FAX.048-450-2912
http://www.gruppem.co.jp

※仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。